



浦島伝説

2014新春に贈る言葉

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。

お正月の新聞には、多くの企業や会社などが新年のあいさつとして、いろいろなメッセージを掲載しています。毎年、その中からいくつか紹介してきましたので、今年も探してみました。

考えて強くなる 【数研出版】

未来に向かって歩いていく人には、ふたつの選択肢があります。
よく考えない人になるか。よく考える人になるか。あなたなら、どちらを選びますか？
問題を避けて通るか。問題に立ち向かうか。
出来ない理由を見つけようとするか。出来る理由を追い求めるか。
失敗を悔やむか。失敗から学ぶか。夢を笑うか。夢をかなえて笑うか。
あなたが考える人をめざすなら、チャンスです。

前を向いて。上を向いて。【KAO】

さあ、あたらしい朝がはじまりました。どんなに時代が変わろうとも、けっして変わらないこと。
それは、日々の暮らしの中でふとこぼれる愛しい人の笑顔が
私たちをとびきり幸せにしてくれる、ということ。
それでいいんだよ、とそっと背中を押してくれる、ということ。

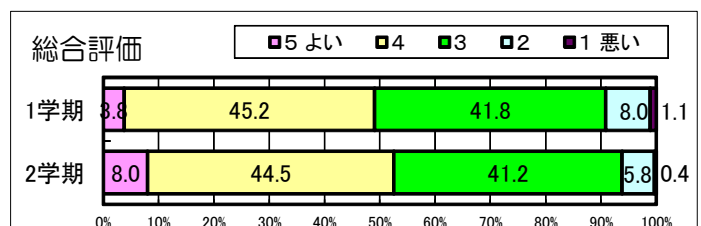
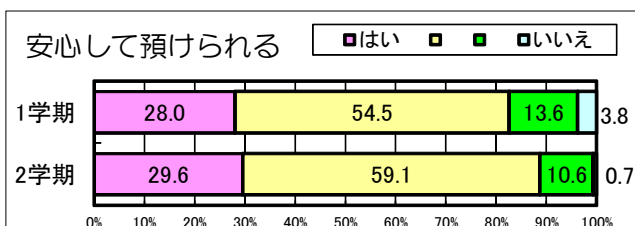
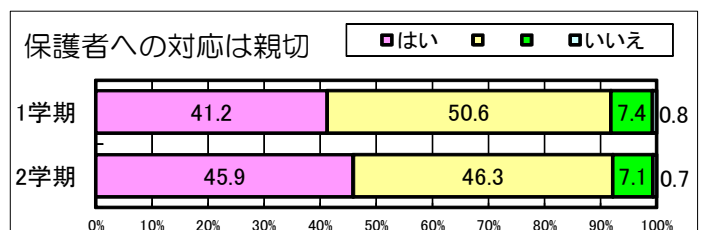
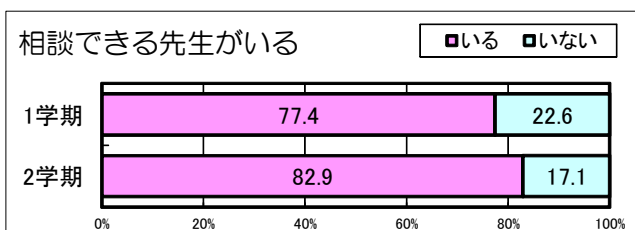
地に根づく。空は無量大。【あなぶきグループ】

はじめた人がいる。つづける人がいる。心づかいは、こうして広がっていく。【JT】

未来が始まるよ。【高橋書店】 新年ハジケまして、おめでとうございます！【KIRIN】

はじめるなら今年でしょ！【Microsoft】 1年の計は笑顔にあり。【金比羅宮】

保護者評価の結果 2学期の学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。1学期と比較して肯定的な回答が少し増えてきていますが、まだまだ多くの課題があると受け止めています。信頼される学校づくりを目指して、より一層努力してまいります。（ご意見等は裏面に掲載）



※ 数名の方から「アンケートは無記名の方が正直にかける」というご意見がありました。かつては無記名で実施していたこともありましたが、ご質問やご意見に対して個人的に回答することが必要な場合もあり、記名にしています。また、「誰が書いたか」ではなく、「どんな意見か」を大切に受け止めており、本音で語り合える信頼関係を築いていきたいと考えています。なお、要望等に対しては今後検討してまいります。

保護者の学校に対する意見

- ◆ 中学生の部活動らしく、試合の結果を重視するのではなく、日頃の活動の中で、こつこつ努力を重ねることや仲間と協力する力などの指導に力を入れてほしいと思います。
- ◆ 交通ルールやマナーを守っていなかったり、服装などの規則を守っていなかったりする一部の生徒が目立ち、詫間中学校全体の印象が悪くなっているようです。
- ◆ 交通ルールを守らずに自転車に乗っている生徒をよく見かけます。ヘルメット未着用や並進などから事故につながると思います。安全に学校に行くことを願っています。
- ◆ あきらかにしてはいけないことをしている生徒や持ってきてはいけない物を持ち込んでいる生徒には、徹底的に指導して周囲の子どもたちに先生方の毅然とした態度を見せてやってほしいと思います。
- ◆ 服装等の決まりの守れない生徒さんは、学校に入れなくていいと思います。普通にしている生徒たちに示しがつかないと思います。
- ◆ あいさつ当番で交差点に立っていても、自分からあいさつしてくる生徒はほとんどいなくて残念です。
- ◆ 時折、朝の通勤時間帯に詫間のゴルフ場付近で道を横切ったり、3列で走ったりする子どもたちを見かけます。危険なので注意してほしいです。
- ◆ 部活動を熱心に指導してくださっているおかげで、ストレスをためず、決まりもよく守っていると思います。
- ◆ 子どもたちがいろいろな場面でのがんばり（それがどんなに小さなことであっても）に対して、それに気づき、向上心を高めるような言葉かけをしてくださる先生方には、親子共々うれしく思っています。詫中生徒はたいへん素直な子ばかりだと思います。目立たなくてもほめてあげることがもっともっとあるような気がします。がんばった時のご褒美も、普段あるべきこと（宿題など）をマイナスにするのではなく、子どもたちの心のプラスになるようご指導いただけるとありがたいです。
- ◆ いつも言っていることですが、当たり前のことを当たり前ででき、正しいことをしている生徒が悲しい思いをしないように、負の力に屈することなく正義を貫ける学校であり続けることに対して、応援や協力をしようと思っています。9割の保護者はそう考えていると思います。これからも三位一体でがんばりましょう。
- ◆ いつも笑顔で学校のことを話してくれるので、何も言うことはありません。
- ◆ 1年生の時よりずいぶんと自分の意見を言えるようになったと思います。まだまだ自分勝手なところがたくさんあると思いますが、よろしく願います。
- ◆ 浦島デーの参観で、保護者に授業資料を配ってくださった配慮がうれしかったです。学級の雰囲気や先生と子どもたちの良好な関係がうかがえました。保護者と学校の距離が縮まるような配慮を今後も期待します。
- ◆ 各学級、各教科で個性があるのは素敵ですが、子どもたちが学年の統一感をもっと持てるようになれば、もっと楽しく、みんなが自分の学年や学級に誇りをもちながら、勉強やスポーツに取り組めるような気がします。
- ◆ 各家庭で、子どもに関心がない、会話がないうなど、子どもと接する部分が希薄化しているのではないのでしょうか。学校側が伝えたい気持ちがあっても、親が興味を示さないのでは意味がありません。良いことも悪いことも情報を開示し、中学校に関心が持てるような仕組みを作ってほしいです。